



「する・みる・支える・知る」スポーツ教育
オリンピックから学ぼう！「陸上教室」を
開催します



ターゲット 4.1

令和4年9月26日
郡山市文化スポーツ部
スポーツ振興課
課長 郡司 兼介
TEL：924-3441

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を金透小学校で行います。

今回は、陸上のオリンピックである千葉麻美氏を講師にお招きして、「陸上教室」を開催します。

- 1 日時 9月28日(水) 9時20分～11時20分(授業開始9時20分)
- 2 会場 金透小学校 校庭(雨天時：体育館)・音楽室
- 3 内容 講話(9時20分～10時00分)
実技(10時20分～11時20分)
- 4 参加者 5・6年児童 48名
- 5 講師 千葉 麻美(ちば あさみ)氏

【講師略歴】

矢吹町教育委員会 教育振興課 主事

西白河郡矢吹町立矢吹中学校出身

郡山東高等学校時代は、インターハイ200m、400mで優勝

2004年福島大学在学中、400mで日本記録を樹立(51秒75)

2008年北京オリンピック4×400mリレーに出場

2016年現役引退

2021年東京2020オリンピック聖火リレー福島県内最終ランナー



<「する・みる・支える・知る」スポーツ教育>

東京2020オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方(する・みる・支える・知る活動)を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校(15校程度)を対象に講師派遣を予定しており、今回はその第7回目となります。